

2011年10月4日
クワトロメディア株式会社

データ放送用コンテンツ制作ソリューション
『ブロードタクト Lite』の提供を開始
～データ放送コンテンツ制作時間を大幅に軽減～

クワトロメディア株式会社(東京都港区、代表取締役社長 甲賀 武)は、ワンセグ放送向けデータ放送コンテンツの制作をスムーズに行うことが出来るソリューション『ブロードタクト Lite』を10月より提供致します。

『ブロードタクト Lite』は2011年6月にリリースしたデータ放送用コンテンツ制作&配信ソリューション『ブロードタクト』の簡易版となり、「ワンセグ放送」向けデータ放送コンテンツの制作に特化した製品となっております。データ放送コンテンツの制作に必要なBML言語や専門的な知識を殆ど必要とせず、コンテンツ制作を短時間で行うことが出来ます。既存の放送事業者様のみならず、エリアワンセグ放送サービスを検討されている事業者様にもご利用頂けるソリューションです。

2011年10月4日(火)から10月8日(土)までの5日間幕張メッセにて開催される「CEATEC JAPAN 2011」の営電株式会社ブース(ホール7 7H03)にて製品のデモンストレーションを展示予定(展示は10月4日~7日までの4日間)です。営電株式会社製エリアワンセグ用送出機「1seg Station(3548A)」と組み合わせる事により、エリアワンセグ放送サービスを安価に行うことが可能です。

【ブロードタクト Lite の主な特徴】

- 専用アプリケーションのインストールが不要なブラウザベースの直感的な操作性
- テンプレートに画像やテキスト、リンクなどを設定するだけでコンテンツを生成
- 外部データとの連携やリアルタイムコンテンツ更新が可能

当社では、エリアワンセグサービスの普及、発展に向けて今後もより良いソリューション提供を積極的に進めてまいります。

1 ブロードタクトの由来:オーケストラの指揮者が使うタクトに準え、データ放送コンテンツの制作から編成、配信に至る全ての作業を一元的に操作、管理出来るソリューションを目指しております。

<お問い合わせ先>
クワトロメディア株式会社 放送・メディア事業部
放送ソリューション・グループ 豊田、長谷川 03-6229-9882

【ブロードタクト Lite 画面イメージ】



クワトロメディア株式会社について

クワトロメディア株式会社は、通信とデータ放送分野における各種ソリューションやアプリケーションの企画・開発・提供、及び大規模システムの構築までトータルにご提供するワイヤレスサービス&ソリューション・プロバイダーです。

営電株式会社について

営電株式会社は、放送・通信機器や電子応用測定器の開発・製造・販売を行う電気機器メーカーです。